

柔軟な心

校長 浅海 純一

2045年、AI（人工知能）が人間の脳を越えるシンギュラリティ（技術的特異点）に突入すると言われています。現在でもAIが企業の採用試験の可否に重要な役割を担ったり、融資先の信用度をビッグデータから解析して融資する額を決定する時代になろうとしています。喜怒哀楽の感情を持たず、問題解決のための知能のみを駆使する機械に支配されるAI至上主義を危惧する声もあります。

そんな中で未来を生きる若者は、何を重視して人生を歩んでいけばいいのか。全世界で800万部のベストセラーになった『サピエンス全史』の著者であるイスラエルの歴史学者ユヴァル・ノア・ハラリ氏が語っています。

「学校で習うことの大半は、彼らが40歳の誕生日を迎えるころには、時代遅れになっているだろう。取り残されないためには、一生を通じて学び続け、繰り返し自分を作り変えていかななくてはならないだろう」。

さらに「子供には、自分自身が何者であるかを理解して、自らをアップグレードできる柔軟な心を持つことが大切である」と語っています。

昔から生涯学習の重要性は唱えられてきましたが、あらゆる課題が1国では解決できないグローバル化の時代にあっては、違う考え（異文化）を許容しつつ自分自身を作り変えていく柔軟な心が必要になってきます。

2045年、そう遠くない未来、人類は歴史上大きな変革期を向かえそうです。だからこそ若者を問わず、チョコちゃんに叱られないようにしなければならぬかも知れません。

3学期行事予定

- 1/7(月) 始業式
- 1/11(金) センター試験説明会
- 1/16~18 登校指導
- 1/19・20 センター試験
- 1/21(月) センター自己採点
- 1/22(火) 1・2年実力テスト
- 1/26(土) 入試個別相談会
- 2/1(金) 3年家庭研修
- 2/18~19 入試願書受付
- 2/27(水) 学年末考査
- 2/28(木) 高校入試
- 3/5・6・8 学年末考査
- 3/8(金) 入試発表
- 3/12(火) 卒業式
- 3/14(木) 受験報告会
- 3/18(金) 入学候補者説明会
- 3/22(金) 終業式

9月にオーストラリアの姉妹校の生徒が本校を訪問

9月24日～31日に姉妹校提携を結んでいるクィーンズランド州ゴールドコースト市ロビーナ高校の生徒7名が来校しました。通常の授業の他に理科の実験や、調理実習、日本の伝統文化に触れる体験を行いました。この交流は平成9年から続いており、多くの学生の交流が実現しています。



校長先生を招いて5年に一度の調印式



箏曲部の生徒が琴の手ほどき



留学生にお気に入りだった弓道体験

本校の同窓生が学校法人青山学院の院長に就任されました

本校第25回(昭和50年卒)である山本与志春氏が、2018年7月学校法人青山学院(幼小中高大を統括)の院長に就任されました。ご本人は本校から駒澤大学文学部を卒業後、埼玉県内の公立中学校で国語の教諭として勤務。その後、青山学院中等部教諭となり中等部部長等を歴任されたのち、昨年院長に就任されました。

秩高生が秩父二中で学習指導をサポートしました

11月26日(月)秩父二中の期末テスト前の放課後学習会が行われ、本校の3年生(二中卒業生)7人が、1・2年生の数学・英語の学習サポートを行いました。「わかりやすかった」とのお褒めの言葉もいただき、本校生徒からは「機会があれば次もやりたい」という感想もあり、今後も花ノ木小も含めてご近所同士で連携を深められればと思います。